

# NEWS RELEASE



報道関係者各位

2021年10月26日  
株式会社ブレインパッド

## ブレインパッド、CO2 排出量算出・可視化クラウドサービス「zeroboard」を、 「ICJ ESG アクセラレーター2021」にて表彰

株式会社ブレインパッドは、ベンチャー・キャピタルのインクルージョン・ジャパン株式会社が主催する日本初の ESG アクセラレータープログラム（\*1）「ICJ ESG アクセラレーター2021」に協賛し、CO2 排出量算出・可視化クラウドサービス「zeroboard（ゼロボード）」を開発・提供する株式会社ゼロボードを、協賛企業賞（ブレインパッド賞）に選出したことを発表いたします。

株式会社ゼロボードの「zeroboard」は、企業活動によって排出された CO2 量を算出し、温室効果ガスの排出量算定・報告の国際基準である GHG プロトコルにおける CO2 排出量を、視認性の高いダッシュボードで可視化できるクラウドサービスです。

ブレインパッドは、ESG 経営の機運の高まりから日本企業にも脱炭素への取り組みが強く求められる中、この課題解決を「データの可視化」というソリューションで支援する株式会社ゼロボードの取り組みに強く共感し、協賛企業賞に選出いたしました。加えて、「zeroboard」内に蓄積される各種データを一層ご活用いただけるよう、副賞として、当社が開発・提供する「Rtoaster（アールトースター）」の利用権を進呈させていただきました。

### ■株式会社ゼロボード 代表取締役 渡慶次 道隆氏のコメント

このたびはブレインパッド賞への選出ならびに副賞の贈呈、誠にありがとうございます。「zeroboard」の開発意義にご賛同いただいたことを大変嬉しく思います。

「zeroboard」はさまざまなソリューションプロバイダ様と連携し、ユーザ企業の脱炭素化をサポートするための CO2 排出量のデータインフラを構築しています。産業界全体の CO2 排出量削減を実現するには、今まで構造的な把握が進んでいなかったサプライチェーン排出量の一次データの取得およびその分析による削減管理が非常に重要と考えています。

ブレインパッド様は、「データ活用の促進を通じて持続可能な未来をつくる」というミッションを掲げられており、弊社事業との親和性も非常に高いと考えております。今後、弊社が収集したデータを用いたさまざまな協業を目指し、連携してまいりたいと思います。

本件に関しまして、株式会社ゼロボードからもニュースリリースが発表されております。発表内容の詳細は、以下のリンクよりご覧いただけます。

### ●2021年10月26日 株式会社ゼロボード発表

ゼロボードが「ICJ ESG アクセラレーター2021」にて、脱炭素／サーキュラーエコノミー部門の大賞を獲得！～三菱 UFJ 銀行賞、ブレインパッド賞も受賞し3冠を獲得～

<https://zeroboard.jp/689>

(\*1) アクセラレータープログラムとは、大手企業や自治体がベンチャー企業、スタートアップ企業などの新興企業に出資や支援を行うことにより、事業共創を目指すプログラムのこと。

## ■ご参考情報

### ●株式会社ブレインパッドについて <https://www.brainpad.co.jp/>

(東京証券取引所 市場第一部：証券コード 3655)

本社所在地：東京都港区白金台 3-2-10 白金台ビル

設立：2004年3月

代表者：代表取締役社長 草野 隆史

資本金：597百万円（2021年6月30日現在）

従業員数：429名（連結、2021年6月30日現在）

事業内容：企業の経営改善を支援するビッグデータ活用サービス、デジタルマーケティングサービス

## ■お問い合わせ先

### ●製品・サービスに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

TEL：03-6721-7002 e-mail：[info@brainpad.co.jp](mailto:info@brainpad.co.jp)

### ●本ニュースリリースに関するお問い合わせ

株式会社ブレインパッド

コーポレート本部 総務部 広報担当

TEL：03-6721-7701 e-mail：[marcom@brainpad.co.jp](mailto:marcom@brainpad.co.jp)

\*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

\*本ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。

以上